

課程名	学科名
医療専門課程	理学療法学科

【補足資料】

令和元年度 実務経験のある教員による授業科目一覧

科目名		学年	開講時期	単位数	授業内容(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)
専門基礎科目	人間発達学	1年	後期	1	小児科医として20年以上臨床診療に携り、また発達に遅れのある子どもに対する療育センターにおいて、患者の定期的な発達followと療育に携る医師が、日々の診療で経験した症例や模擬事例を提示しながら実践的な教育を行う。
	内科学	2年	通年	2	本科目はオムニバスであり、各専門分野の認定医資格(腎臓専門医、透析専門医、総合内科専門医、内科専門医)を持つ医師が、大学病院で日々臨床診療に携るなか、経験した症例や体験談、模擬事例を提示しながら実践的な教育を行う。
	整形外科学	2年	通年	2	本科目はオムニバスであり、各専門分野の認定医資格(整形外科専門医および日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医)を持つ医師が、大学病院で日々臨床診療に携るなか、経験した症例や体験談、模擬事例を提示しながら実践的な教育を行う。
	神経内科学	2年	通年	2	本科目はオムニバスであり、各専門分野の認定医資格(日本リハ医学会認定臨床医等)を持つ医師が、総合病院で日々臨床診療に携るなか、経験した症例や体験談、模擬事例を提示しながら実践的な教育を行う。
	精神医学Ⅰ(総論)	2年	前期	1	精神保健指定医の認定をもち、精神病院で常勤医として30年臨床診療に携わる医師が、日々の診療で経験した症例や他職種とカンファレンス等で連携するなか培った精神科のリハビリテーションの在り方について、体験談や模擬事例を提示しながら実践的な教育を行う。
	小児科学	2年	後期	1	小児科専門医の認定を持ち、大学病院で臨床診療に携る医師が、日々の診療で経験した症例や体験談、模擬事例を提示しながら実践的な教育を行う。
	リハビリテーション医学	3年	前期	1	整形外科専門医およびリハビリテーション科専門医、義肢装具適合判定医等の認定を持ち、大学病院で臨床診療に携る医師が、日々の診療で経験した症例や体験談、模擬事例を提示しながら実践的な教育を行う。
専門科目	検査測定法Ⅰ	1年	後期	1	総合病院において、7年間専任理学療法士として従事し、医療療養病棟、特殊疾患病棟、外来における身体障害および老年期障害に対する個別理学療法を実践した教員が、理学療法検査法の基礎から、障害や症状に応じた応用・代償方法についても具体的な事例を提示し、実技教育を行う。
	検査測定法Ⅱ	2年	前期	1	総合病院において、7年間専任理学療法士として従事し、医療療養病棟、特殊疾患病棟、外来における身体障害および老年期障害に対する個別理学療法を実践した教員が、理学療法検査法の基礎から、障害や症状に応じた応用・代償方法についても具体的な事例を提示し、実技教育を行う。
	物理療法Ⅰ(温熱)	2年	前期	2	総合病院において、7年間専任理学療法士として従事し、医療療養病棟、特殊疾患病棟、外来における身体障害および老年期障害に対する個別理学療法を実践した教員が、各物理療法の生理学的作用とリスクを勘案して、適切な物理療法機器の選択と物理療法機器の操作法について実技的な教育を行う。
	物理療法Ⅱ(電気)	2年	後期	2	総合病院において、7年間専任理学療法士として従事し、医療療養病棟、特殊疾患病棟、外来における身体障害および老年期障害に対する個別理学療法を実践した教員が、疾患および症状に応じた物理療法治療の介入について具体的な事例を提示し、実技を含めた実践的教育を行う。
	整形外科系治療学	3年	通年	4	総合病院において、7年間専任理学療法士として従事し、医療療養病棟、外来における身体障害および老年期障害に対する個別理学療法を実践した教員が、整形外科的疾患の急性期および回復期から在宅復帰までの治療介入過程やリスク管理について具体的な事例を提示し、実技を含めた実践的教育を行う。
	スポーツ理学療法学	3年	前期	1	高度急性期病院で理学療法業務に従事している傍ら、アスレチックトレーナーの資格を有し、トレーナーとして社会人実業団や高校の部活動に介入している理学療法士が、救護方法や応急処置、身体評価と体調管理、トレーニング方法について教授し、さらに学んだ知識を用いて、部活動への介入する実践的教育を行う。

合計 21 単位